

2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年4月27日

上場会社名 株式会社きよくとう 上場取引所 東
 コード番号 2300 URL <http://www.cl-kyokuto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧平 直
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 弓削 道哉 (TEL) 092-503-0050
 定時株主総会開催予定日 2021年5月31日 配当支払開始予定日 2021年5月17日
 有価証券報告書提出予定日 2021年5月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の業績 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	4,884	△26.2	△624	—	△406	—	△756	—
2020年2月期	6,618	△0.9	81	△63.4	171	△48.3	49	△58.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年2月期	△143.79	—	△24.0	△8.9	△12.8
2020年2月期	9.46	—	1.4	3.5	1.2

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 一百万円 2020年2月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	4,175	2,709	64.9	515.04
2020年2月期	4,913	3,583	72.9	681.08

(参考) 自己資本 2021年2月期 2,709百万円 2020年2月期 3,583百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	△499	△34	237	408
2020年2月期	78	△306	△30	706

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年2月期	—	5.50	—	5.50	11.00	57	116.2	1.6
2021年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00	31	△4.2	1.2
2022年2月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00		63.1	

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,300	13.3	365	—	400	938.2	250	908.8	47.51
通期	5,600	14.6	33	—	100	—	50	—	9.50

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期	5,551,230 株	2020年2月期	5,551,230 株
② 期末自己株式数	2021年2月期	289,999 株	2020年2月期	289,999 株
③ 期中平均株式数	2021年2月期	5,261,231 株	2020年2月期	5,261,239 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の変動	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響により、2020年4月7日付で政府による緊急事態宣言が発出され、経済活動に大きな制約を受け、個人消費を中心に景気は急速に悪化しました。緊急事態宣言解除後は、経済活動が段階的に再開し、政府主導のG o T oキャンペーン等の対策もあり景気に回復の兆しが見られたものの、2021年1月8日付で2回目の緊急事態宣言が発出されるなど、先行きは極めて不透明な状況となりました。

当社におきましても、工場休業日の追加と全店舗の営業時間短縮や一部店舗の休業及び販促活動の自粛等の対策を行い、お客様並びに従業員の安全と健康を最優先に感染防止策を講じて営業を継続いたしました。

このような経営環境の中、当社は、春の衣更えの最需要期に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、その後のコロナ禍における在宅勤務の定着も含めて、来店客数の減少とスーツやワイシャツ等のビジネスウェアを中心としたクリーニングの入荷が大幅に減少し、売上高が大幅な減収となりました。

営業面においては、「スニーカークリーニング」専用の水洗機・乾燥機を増設し、店舗では、スニーカー専用棚を順次設置する等、お客様に低価格できれいに仕上ることをPRし、販売強化に努めました。加えて、11月からは、宅配クリーニング「PORTERS (ポーターズ)」を広島市内エリアでスタートしました。

一方で、事業の効率化のため6工場の閉鎖統合と併せて店舗網の再構築を行い、商圈が重なる店舗等の統廃合を行いました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高は4,884,515千円と前事業年度と比べ1,734,020千円(26.2%)の減収となりました。

利益につきましては、売上高の減少に伴い営業損失は624,435千円と前事業年度と比べ705,467千円(前事業年度は営業利益81,031千円)の減益、営業外収益に新型コロナウイルス感染症対策として実施した休業や営業時間短縮に伴う雇用調整助成金113,951千円を計上したものの、経常損失は406,715千円と前事業年度と比べ578,712千円(前事業年度は経常利益171,997千円)の減益、特別損失として減損損失176,591千円を計上し、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額165,852千円を計上したことにより、当期純損失は756,563千円と前事業年度と比べ806,375千円(前事業年度は当期純利益49,811千円)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて233,015千円減少し、843,884千円となりました。これは、未収還付法人税等が39,285千円増加したものの、現金及び預金が297,349千円、売掛金が35,657千円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて504,454千円減少し、3,332,001千円となりました。これは、繰延税金資産の取り崩しなどにより投資その他の資産が268,753千円、顧客関連資産及びのれんの減損損失計上により無形固定資産が158,762千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて737,470千円減少し、4,175,886千円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて23,301千円増加し、768,185千円となりました。これは、未払金が83,010千円減少したものの、短期借入金が130,000千円、1年内返済予定の長期借入金48,440千円が増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて112,787千円増加し、697,912千円となりました。これは、長期借入金が117,510千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて136,089千円増加し、1,466,097千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて873,559千円減少し、2,709,788千円となりました。これは、利益剰余金が801,284千円、その他有価証券評価差額金72,275千円減少したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度に比べ297,349千円(42.1%)減少し、当事業年度末には408,676千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は499,970千円(前事業年度は78,471千円の収入)となりました。

支出の主な内訳は、税引前当期純損失593,078千円、その他の負債の減少額103,066千円であり、収入の主な内訳は、減損損失176,591千円、減価償却費102,163千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は34,532千円(前事業年度比88.7%減)となりました。

収入の主な内訳は、定期性預金の払戻による収入60,000千円、差入保証金の回収による収入59,074千円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出88,068千円、定期性預金の預入による支出60,000千円でありま

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は237,154千円(前事業年度は30,109千円の支出)となりました。

収入は、長期借入れによる収入320,000千円、短期借入金の増加額130,000千円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出154,050千円、配当金の支払額44,501千円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期
自己資本比率	72.8	72.5	73.2	72.9	64.9
時価ベースの自己資本比率	65.3	72.0	61.5	48.8	62.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.7	1.6	0.9	4.6	△1.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	247.4	158.0	336.1	59.8	△248.7

(4) 今後の見通し

当社は、春の衣更えの最需要期に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を大きく受け、その後のコロナ禍における在宅勤務の定着も含めて、来店客数の減少とスーツやワイシャツ等のビジネスウェアを中心としたクリーニングの入荷が大幅に減少したことにより、売上高が大幅な減収となりました。

また、感染症の再拡大から2021年2月期末以降も影響が継続し、売上高は2022年2月期末にかけて徐々に回復に向かうものと仮定しております。

次期(2022年2月期)の見通しにつきましては、売上高5,600,000千円(前年同期比14.6%増)、営業利益33,000千円(前年同期は営業損失624,435千円)、経常利益100,000千円(前年同期は経常損失406,715千円)、当期純利益50,000千円(前年同期は当期純損失756,563千円)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	761,025	463,676
売掛金	106,457	70,799
商品	23,632	20,505
原材料及び貯蔵品	29,506	27,243
前払費用	76,677	65,835
未収還付法人税等	—	39,285
その他	79,599	156,537
流動資産合計	1,076,899	843,884
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,823,369	1,767,496
減価償却累計額	△1,311,361	△1,301,393
減損損失累計額	△228,685	△216,672
建物(純額)	283,322	249,430
構築物	45,205	44,165
減価償却累計額	△39,491	△39,339
減損損失累計額	△4,496	△3,911
構築物(純額)	1,217	914
機械及び装置	238,280	233,082
減価償却累計額	△210,083	△209,088
減損損失累計額	△15,480	△17,597
機械及び装置(純額)	12,716	6,396
車両運搬具	5,585	5,585
減価償却累計額	△5,494	△5,585
減損損失累計額	△0	△0
車両運搬具(純額)	90	0
工具、器具及び備品	461,668	465,267
減価償却累計額	△396,820	△398,205
減損損失累計額	△24,066	△28,428
工具、器具及び備品(純額)	40,781	38,633
土地	1,801,726	1,768,980
リース資産	28,537	18,072
減価償却累計額	△19,749	△10,723
リース資産(純額)	8,788	7,349
有形固定資産合計	2,148,643	2,071,705
無形固定資産		
のれん	50,548	3,391
顧客関連資産	99,750	—
商標権	615	911
ソフトウェア	552	368
リース資産	18,858	6,998
電話加入権	23,479	23,479
その他	561	455
無形固定資産合計	194,367	35,604

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	542,630	517,004
出資金	50	50
長期前払費用	6,267	10,183
繰延税金資産	227,000	28,677
差入保証金	510,986	461,087
保険積立金	39,942	41,121
投資不動産	166,566	166,566
その他	8,403	8,353
貸倒引当金	△8,403	△8,353
投資その他の資産合計	1,493,446	1,224,692
固定資産合計	3,836,456	3,332,001
資産合計	4,913,356	4,175,886
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,712	20,376
短期借入金	100,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	104,004	152,444
リース債務	18,107	10,358
未払金	373,113	290,103
未払費用	57	89
未払法人税等	10,500	15,919
未払事業所税	11,393	8,061
未払消費税等	34,632	—
前受金	5,835	2,987
預り金	22,236	21,899
前受収益	2,773	2,081
賞与引当金	23,909	11,939
資産除去債務	5,859	959
その他	748	967
流動負債合計	744,883	768,185
固定負債		
長期借入金	160,318	277,828
リース債務	11,751	5,206
退職給付引当金	138,452	147,471
役員退職慰労引当金	123,456	129,031
資産除去債務	100,556	88,733
預り保証金	50,590	49,640
固定負債合計	585,124	697,912
負債合計	1,330,008	1,466,097

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,092	555,092
資本剰余金		
資本準備金	395,907	395,907
その他資本剰余金	66	66
資本剰余金合計	395,973	395,973
利益剰余金		
利益準備金	38,216	38,216
その他利益剰余金		
別途積立金	1,520,000	1,520,000
繰越利益剰余金	1,311,128	509,844
利益剰余金合計	2,869,344	2,068,060
自己株式	△166,918	△166,918
株主資本合計	3,653,492	2,852,208
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△70,144	△142,420
評価・換算差額等合計	△70,144	△142,420
純資産合計	3,583,348	2,709,788
負債純資産合計	4,913,356	4,175,886

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高		
クリーニング売上高	6,452,668	4,748,935
その他の売上高	165,867	135,579
売上高合計	6,618,536	4,884,515
売上原価		
クリーニング売上原価	1,922,447	1,545,194
商品期首たな卸高	24,001	23,632
当期商品仕入高	17,058	16,137
合計	41,059	39,770
商品期末たな卸高	23,632	20,505
商品売上原価	17,426	19,265
売上原価合計	1,939,874	1,564,459
売上総利益	4,678,661	3,320,055
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	141,827	123,754
販売促進費	261,211	194,432
貸倒引当金繰入額	—	△50
貸倒損失	441	—
給料及び手当	682,025	628,562
役員報酬	138,870	135,860
賞与引当金繰入額	16,401	8,425
雑給	762,860	624,120
役員退職慰労引当金繰入額	5,417	5,575
賃借料	432,321	354,004
支払手数料	1,108,262	884,803
減価償却費	73,665	86,205
のれん償却額	6,574	7,112
その他	967,751	891,684
販売費及び一般管理費合計	4,597,630	3,944,491
営業利益又は営業損失(△)	81,031	△624,435
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	11,593	5,871
受取家賃	51,017	52,313
雇用調整助成金	—	113,951
設備利用料	14,568	13,798
その他	29,233	37,655
営業外収益合計	106,421	223,598
営業外費用		
支払利息	1,305	1,944
賃貸借契約解約損	13,917	1,953
その他	233	1,979
営業外費用合計	15,456	5,878
経常利益又は経常損失(△)	171,997	△406,715

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
特別利益		
固定資産売却益	345	4,030
投資有価証券売却益	—	2,943
特別利益合計	345	6,973
特別損失		
固定資産売却損	1,111	4,991
固定資産除却損	6,012	11,753
減損損失	26,581	176,591
投資有価証券評価損	19,790	—
特別損失合計	53,495	193,336
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	118,847	△593,078
法人税、住民税及び事業税	51,426	19,053
法人税等還付税額	—	△21,421
法人税等調整額	17,608	165,852
法人税等合計	69,035	163,484
当期純利益又は当期純損失(△)	49,811	△756,563

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)			当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)		
		金額(千円)		構成比 (%)	金額(千円)		構成比 (%)
I 材料費							
1 原材料期首棚卸高		6,995			8,080		
2 当期原材料仕入高		238,248			174,475		
計		245,243			182,556		
3 原材料期末棚卸高		8,080	237,162	12.3	7,155	175,401	11.3
II 労務費			949,309	49.4		783,224	50.7
III 外注加工費			86,377	4.5		83,168	5.4
IV 経費	※1		649,598	33.8		503,401	32.6
クリーニング売上原価			1,922,447	100.0		1,545,194	100.0

(注) ※1 主な内訳は次のとおりです。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
賃借料	135,000	128,921
消耗品費	91,908	64,983
燃料費	133,213	84,068
リース料	69,756	61,328
動力費	62,381	46,914
水道光熱費	55,904	44,725

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	1,319,190	2,877,407
当期変動額								
剰余金の配当							△57,873	△57,873
当期純利益							49,811	49,811
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△8,062	△8,062
当期末残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	1,311,128	2,869,344

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△166,903	3,661,570	△30,430	△30,430	3,631,139
当期変動額					
剰余金の配当		△57,873			△57,873
当期純利益		49,811			49,811
自己株式の取得	△15	△15			△15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△39,714	△39,714	△39,714
当期変動額合計	△15	△8,077	△39,714	△39,714	△47,791
当期末残高	△166,918	3,653,492	△70,144	△70,144	3,583,348

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	1,311,128	2,869,344
当期変動額								
剰余金の配当							△44,720	△44,720
当期純損失(△)							△756,563	△756,563
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△801,284	△801,284
当期末残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	509,844	2,068,060

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△166,918	3,653,492	△70,144	△70,144	3,583,348
当期変動額					
剰余金の配当		△44,720			△44,720
当期純損失(△)		△756,563			△756,563
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△72,275	△72,275	△72,275
当期変動額合計	—	△801,284	△72,275	△72,275	△873,559
当期末残高	△166,918	2,852,208	△142,420	△142,420	2,709,788

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	118,847	△593,078
減価償却費	93,702	102,163
のれん償却額	6,574	7,112
減損損失	26,581	176,591
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△50
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,092	9,019
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,977	5,575
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,284	△11,970
受取利息及び受取配当金	△11,602	△5,879
支払利息	1,305	1,944
売上債権の増減額(△は増加)	△37,577	35,657
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,943	5,390
仕入債務の増減額(△は減少)	△360	△11,336
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,943
投資有価証券評価損益(△は益)	19,790	—
固定資産売却損益(△は益)	766	961
固定資産除却損	6,012	11,753
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,888	△34,632
その他の資産の増減額(△は増加)	△67,991	△74,806
その他の負債の増減額(△は減少)	37,390	△103,066
小計	179,206	△481,593
利息及び配当金の受取額	11,602	5,879
利息の支払額	△1,311	△2,010
法人税等の支払額	△111,026	△61,532
法人税等の還付額	—	39,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,471	△499,970
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期性預金の預入による支出	△60,000	△60,000
定期性預金の払戻による収入	60,000	60,000
事業譲受による支出	△198,328	—
有形固定資産の取得による支出	△146,996	△88,068
有形固定資産の売却による収入	4,037	15,565
投資有価証券の取得による支出	—	△15,021
投資有価証券の売却による収入	—	3,387
無形固定資産の取得による支出	△321	△493
貸付けによる支出	△300	—
貸付金の回収による収入	100	200
差入保証金の差入による支出	△14,786	△9,175
差入保証金の回収による収入	50,546	59,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△306,049	△34,532

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	320,000
長期借入金の返済による支出	△98,171	△154,050
配当金の支払額	△57,990	△44,501
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	130,000
自己株式の取得による支出	△15	—
リース債務の返済による支出	△23,932	△14,294
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,109	237,154
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△257,686	△297,349
現金及び現金同等物の期首残高	963,712	706,025
現金及び現金同等物の期末残高	706,025	408,676

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて」

当社は、春の衣更えの最需要期に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を大きく受け、その後のコロナ禍における在宅勤務の定着も含めて、来店客数の減少とスーツやワイシャツ等のビジネスウェアを中心としたクリーニングの入荷が大幅に減少したことにより、売上高が大幅な減収となりました。

このような状況から、売上高は2022年2月期末にかけて徐々に回復に向かうものと仮定し、固定資産の減損会計の適用及び繰延税金資産の回収可能性等に関する会計上の見積りを行っております。

なお、将来における業績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、ホームクリーニング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	681円08銭	515円04銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	9円46銭	△143円79銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	3,583,348	2,709,788
普通株式に係る純資産額(千円)	3,583,348	2,709,788
普通株式の発行済株式数(株)	5,551,230	5,551,230
普通株式の自己株式数(株)	289,999	289,999
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	5,261,231	5,261,231

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
損益計算書上の当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	49,811	△756,563
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	49,811	△756,563
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	5,261,239	5,261,231

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(2021年5月31日付予定)

1. 新任監査役候補

監査役 丸林 凡和(現 西日本信用保証株式会社 代表取締役専務)

2. 退任予定監査役

監査役 岡村 次男(現 社外監査役)

(注)新任監査役候補者 丸林 凡和氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。